

台風9号による大雨に伴う洪水【河川防災情報】(第2報)

氾濫注意水位を超過

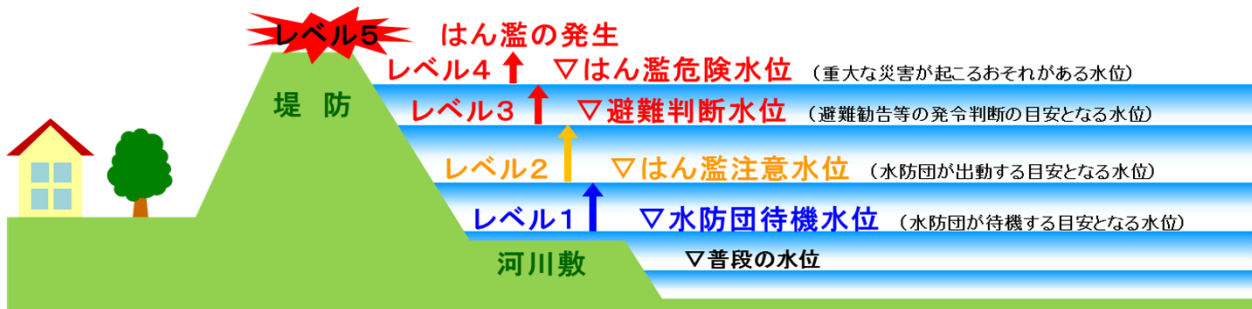
秋田河川国道事務所では、台風9号に伴う大雨の影響により、23日1時10分に河川災害対策支部『注意体制』を発令し監視を行っておりましたが、明法水位観測所において、氾濫注意水位を超過し、今後も水位の上昇が見込まれるため河川災害対策支部『警戒体制』へ移行します。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日時	H28.8.23 1:10	H28.8.23 2:50				

2. 管内水位状況 【2016年8月23日 2時40分 時点】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	備考
子吉川	矢島	4.120m	下降中	2.900m	4.100m			
子吉川	明法	2.340m	上昇中	1.500m	2.200m	4.000m	4.700m	



3. 洪水予報発令状況(秋田河川国道事務所・秋田地方気象台共同発表)

なし

4. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

現在確認中

5. 今後の見通し

平常より高い水位が続きますので、今後も防災情報に注意願います。

〈記者発表先:秋田県政記者会〉

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所	
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29	
Tel 018-823-4167(事務所代表)	
副所長(河川)	泉谷 敏広 (内線204)
調査第一課長	栗田 政芳 (内線351)